

令和 8 年 8 月 3 日

城里町議会議員 加藤木 直

議会運営委員会視察研修報告書

視察先：山形県中山町議会

日 程：令和 8 年 8 月 3 日（月）～4 日（火）

参加者：綿引議員、猿田議員、三村議員、関議員、加藤木、片岡議長、
事務局 2 名 計 8 名

【研修概要】

中山町は、人口 10,131 人、世帯数 3,782 世帯、議員定数 10 名であり、年間予算規模は約 62 億円である。当町と比較すると、人口・世帯数、議員数、予算規模ともに小規模な自治体である。

中山町議会では、令和 6 年 6 月定例会において、議員発議により「議会活性化特別委員会」の設置が提案され、全会一致で可決された。

特別委員会では、議会活性化に向けた様々な調査・検討が行われており、特に議員のなり手不足対策については、議員定数や議員報酬の在り方などについて議論が進められている。

議員報酬については、審議会を設置し、適正な議員報酬の在り方について諮問するなど、客観的な検討を進めている。また、町民を対象とした議会活動に関するアンケート調査や、議会広報の充実などにも積極的に取り組んでいる。

さらに、消防団や農業者団体との意見交換会など、様々な機会を通して町民の声を直接聞く活動にも力を入れており、町民と議会との距離が非常に近いことが印象的であった。

【所感・課題等】

今回の研修を通して、中山町議会議員の皆さんの議会改革に対する熱意の強さを感じた。特に、こちらが視察に伺ったにもかかわらず、議員の皆さんから積極的に逆質問が出されるなど、議会活動に対する高い意識と積極性が感じられ、大変有意義な研修となった。議員のなり手不足という共通する課題に対し、議員定数や報酬だけでなく、町民アンケート、議会広報、各種団体との意見交換など、町民に議会を身近に感じてもらうための取り組みを幅広く進めている点は、当町においても参考になるものである。

今回の研修で得た知見を今後の議会運営や議会活性化に生かし、町民により身近で信頼される議会づくりにつなげていきたい。